

## 平成21年度富県創出モデル事業の取組状況（団体間協働による取組）

資料2

取組テーマ	人材確保・育成	観 光	
目 的	ものづくりを支える県内団体が協働し、大学生や高校生が進路を選択する際に関心の高い企業の事業内容や福利厚生などの情報を提供し、県内就職を促進させるとともに、優秀な人材の確保を図る。 ①対象者：県内外の大学・高専生，県内の高校生 ②対象企業：県内に立地(今後進出を含む)するものづくり関連企業	第一次産業から第三次産業までの産業体験メニューの掘り起こしを行うとともに、これらを活用した教育旅行や体験旅行の商品化と人材育成を含む受入体制の整備などを進めることにより、本県の観光地としての魅力を高め、観光客の増加を図る。	
概 要	(1)事業名	みやぎものづくり企業魅力発信支援事業	産業観光推進事業
	(2)協働団体	(社)みやぎ工業会，(社)宮城県経営者協会，宮城県商工会議所連合会，宮城県商工会連合会，宮城県中小企業団体中央会，(社)宮城県情報サービス産業協会	富県宮城推進会議の関係団体
	(3)事業概要	①情報発信ツールの作成 ・県内ものづくり企業を大学や高校等へPRするツールとして、企業の事業内容や待遇などを掲載する「みやぎものづくり企業ガイドブック」を作成 ※ 掲載企業200社予定，発行部数5,000部 ②情報発信ツールの活用 ・県内外の大学・高専・高校等への送付及び県関係者の企業訪問時における説明 ・県及び実行委員会共催による「ものづくり企業PRセミナー」や、冬に開催する「工場見学会」での配付 ・県，関係機関のホームページへの掲載 ③ものづくり企業の情報発信機会の開催 ・県内のものづくり関連企業を紹介するため，県内及び隣接地域の大学・高専等での「企業PRセミナー」，県内高校生及び教員を対象の「工場見学会」を開催する。	①産業体験ニーズ調査・メニューの掘り起こし ②教育旅行及び体験旅行の受入体制の整備 ・体験メニューの構築 ・受入体制（ワンストップサービス）の整備 ・人材育成（体験メニュー・受入体制を担う人づくり） ※ 既存の受入体制も積極的に活用する。 ③情報発信等 ・体験メニュー，受入体制，モデルコース等を紹介する広報ツール（パンフレット等）の作成 ・学校及び旅行会社等への積極的な誘客
	(4)スケジュール	①情報発信ツールの作成 ・実行委員会発足（6月） ・「みやぎものづくり企業ガイドブック」掲載企業募集（7～8月） ・同ガイドブック発行（10月） ② 情報発信機会等 ・工場見学会開催（7月及び冬の2回） ・「みやぎものづくり企業ガイドブック」の発送等（10月） ・ものづくり企業PRセミナー開催（10～2月）	①産業体験ニーズ調査（5～6月） 産業体験メニューの掘り起こし（5～10月） ②受入体制整備（9～1月） ③情報発信・誘客等（1月～2月）  ※協働団体による打合せ予定（9月頃）
	(5)事業費	2,500千円	2,500千円
県関係部署	産業人材対策課，宮城県教育委員会	観光課	